



第56期 年次報告書

2025年4月1日から2026年3月31日まで



株主アンケート

みなさまの **声** をお聞かせください

<https://koekiku.jp>

アクセスキー

抽選でギフト券を進呈!



さらなるレベルアップの実現へ向け

シノブフーズは、『おいしさと楽しさ』をモットーに、設立以来50年以上、「食」にかかわる企業の使命として、お客様のニーズや社会のスタイルに合わせた商品を提供してまいりました。

第56期は中期経営計画【「良品づくり」を基礎とした新たな価値・市場への挑戦】の初年度であり、商品づくりを通じ、健康で豊かな食文化の向上に貢献し、顧客、取引先、社会に信頼され、そして従業員、株主、企業それぞれが充足することをめざし、取り組んでまいりました。

今後も「安全・安心な商品」をお届けすることはもちろん、コンプライアンス、CSR(企業の社会的責任・社会からの信頼)にもとづいた企業活動を実践するほか、環境負荷の軽減や持続可能な社会づくりに貢献し、さらなる成長のための行動力を磨き、変化に対して積極的に挑戦してまいります。

代表取締役社長 **松本崇志**



連結ハイライト

当社グループは中食業界に属し、主要な取引先であるコンビニエンスストア、スーパーマーケット、ドラッグストア等へ弁当、おにぎり、調理パン、寿司及び惣菜等を製造卸販売しており、当社グループを取り巻く環境は、原材料価格や労働コストの上昇、消費者の節約志向の継続など引き続き厳しい状況が続いております。

こうした状況下、当社グループは、「良品づくり」を基礎とした新たな価値・市場への挑戦をテーマとした中期経営計画(2026年3月期～2030年3月期)に基づき、「販売戦略」、「コスト戦略」、「サステナビリティ戦略」、「財務戦略」の4つの基本戦略を柱として、持続的な成長と企業価値の向上に向けて取り組んでおります。

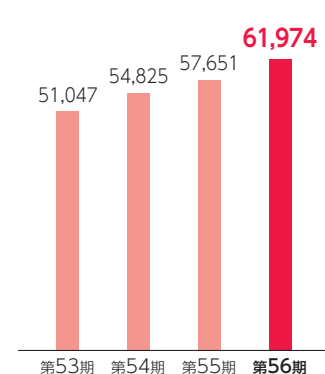
販売面では、精米価格が高止まりしている中で、定温・チルド・

冷凍の3温度帯にわたる幅広い製品ラインナップを活かし、スーパーマーケット、コンビニエンスストア、カフェチェーン、生協、ドラッグストア、福祉施設、アミューズメント施設など販売領域の拡大を図りました。

開発面では、「手作り感」「出来立て感」を重視した商品づくりを継続し、食材や製法にこだわった商品リニューアルを実施しました。彩り、ボリューム、味の質の向上に加え、価格帯の見直しにも取り組み、価格以上の満足感を提供することでブランド力の向上と収益性の確保に努めました。また、冷凍事業の成長を加速させるために開発体制の強化を進めております。

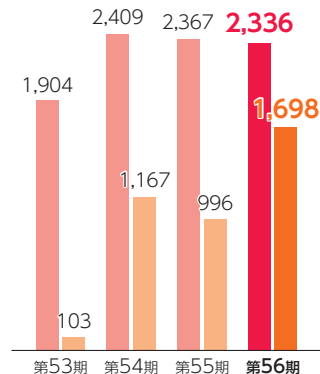
売上高

(百万円)



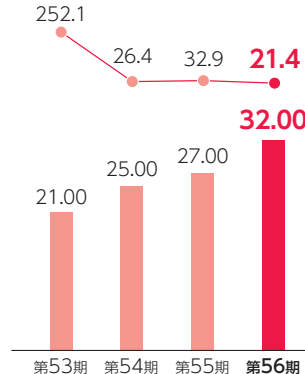
経常利益 / 親会社株主に帰属する当期純利益

■ 経常利益(百万円)
■ 親会社株主に帰属する当期純利益(百万円)



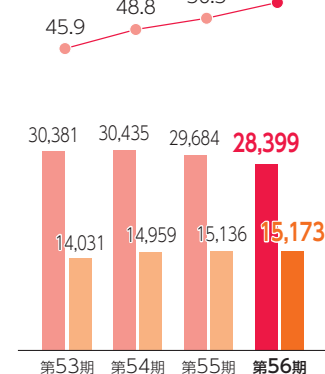
1株当たり配当金 / 連結配当性向

■ 1株当たり配当金(円)
● 連結配当性向(%)



総資産 / 純資産 / 自己資本比率

■ 総資産(百万円) ■ 純資産(百万円)
● 自己資本比率(%)



経営状況や財務状況、業績に関する詳細は、当社ホームページをご覧ください。

<https://www.shinobufoods.co.jp/ir/>



NB事業

1 惣菜・べんとうグランプリ2026で優秀賞受賞!

日本食糧新聞社主催の惣菜・べんとうグランプリ2026において、【わが社自慢の惣菜・べんとう部門】にて『そぼろチキン南蛮弁当』が優秀賞を受賞いたしました。また、【アジア部門】では『マッキーバーキンパ 豚キムチ』が入賞いたしました。



2 冷凍弁当ブランド「KOKORO」発売!

2026年3月、当社初となる冷凍商品のナショナルブランド「KOKORO」から冷凍弁当2アイテムを発売いたしました。【「できたてのおいしさ」だけでなく、作り手の「ココロ」もまるごと閉じ込める】といったコンセプトのもと、定温弁当ブランド「真菜ごころ」で培った製造技術を活かし、他社には真似できない当社ならではの冷凍弁当となっております。



【販促動画】

CVS事業

1 四国地区にて生協様との取引拡大!

2025年12月よりコープえひめ様との取引がスタートいたしました。今回の取引開始を受け、四国4県すべての生協様との取引体制を構築いたしました。今後は中国地区など、さらなる地域拡大に向け、取り組んでまいります。



2 四国工場を増築いたしました!

事業拡大に伴う保管・仕分スペースの確保を目的に四国工場を増築を行いました。原料・製品管理の区分化や動線の改善により、品質管理強化と物流効率向上を図り、今後の安定供給とさらなる事業拡大に繋げてまいります。



Recommended Products | おすすめ商品

ヴァスコ・ダ・ガマ監修かつカレー



大阪の高槻市にある欧風カレー専門店「ヴァスコ・ダ・ガマ」様に監修いただいた商品です。玉葱ペースト、ニンジンペースト、おろしりんご、蜂蜜に焙煎済みのスパイス、牛オイルを使用したカレーがガーリック風味のヒレかつと相性抜群です。

スクエアサンド

(玉子焼&ハムサラダサンド、チキンカツ&コールスローサンド)



耳付きの食パンでサンドし、半分にカットしたボリュームたっぷりのサンドイッチです。玉子焼とハムサラダ、チキンカツとコールスローなど相性抜群の具材を組み合わせました。現在、全7種類のラインナップを販売中です。(地域限定含む)

サステナビリティ

1 えるぼし認定の3つ星(最高位)を取得いたしました!

女性活躍推進の取り組みなどが優良な企業として、厚生労働省が認定する『えるぼし認定』において、最高位である3つ星の認定を取得しました。今後も女性活躍推進を含め、すべての従業員が能力を発揮できる、働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組んでまいります。



2 定年延長を決定いたしました!

従業員がより長く安心して働ける環境を整えるため、2026年4月1日より定年年齢を現行の60歳から70歳へ延長いたしました。豊富な経験と技術の継承を進め、組織全体の活性化と持続的成長に繋げてまいります。

3 短期トレーニー派遣制度を導入いたしました!

次世代を担う人材の育成を目的に短期トレーニー派遣制度を導入いたしました。工場間ローテーションによる現場研修を行う制度で、実務研修だけでなく、週ごとに設定した改善テーマに基づく取り組みを行い、研修後は自工場での改善活動へ展開することで、現場対応力と課題解決力の向上を図っております。

サステナビリティへの取り組みは、
当社ホームページをご覧ください。

<https://www.shinobufoods.co.jp/sustainable/>



中期経営計画

「良品づくり」を基礎とした新たな価値・市場への挑戦

培った「良品づくり」を基礎とし、3温度帯(定温、チルド、冷凍)へ対応した効率的な生産体制を整えるとともに、独自の製法や内製化により新たな価値を創出し、シェアの拡大を図ります。
また冷凍事業では、日本の美味しさを世界にお届けするために海外での販売を目指します。

当社グループでは、経営理念に則した「良品づくり」を基礎とした新たな価値・市場への挑戦に向けて、

4つの基本戦略をもとに取り組んでまいります。

1 販売戦略

良品を基礎とし、「製造力」「開発力」「営業力」に磨きをかけ、3温度帯(定温、チルド、冷凍)の生産体制を整えるとともに海外も視野に入れた新規事業、新規市場へ挑戦してまいります。

2 コスト戦略

良品を継続的に届けるために、原材料面、労務管理面、販売管理面を中心に現場レベルでの緻密な管理を行い、中長期的な視点でのコスト削減に取り組んでまいります。

3 サステナビリティ戦略

製品を通じた環境負荷の軽減やフードロスの削減、障がい者雇用を推進し、誰もが安心して働ける職場環境の整備、次世代を担う人材の育成にも力を注ぎ、持続的な成長を目指してまいります。

4 財務戦略

成長事業への戦略的な投資を行い、資本コストや株価を意識した経営を目指し、収益力の強化によるROEの向上を図りつつ、株主還元も積極的に取り組んでまいります。

第60期(2030年3月期)数値目標

売上高

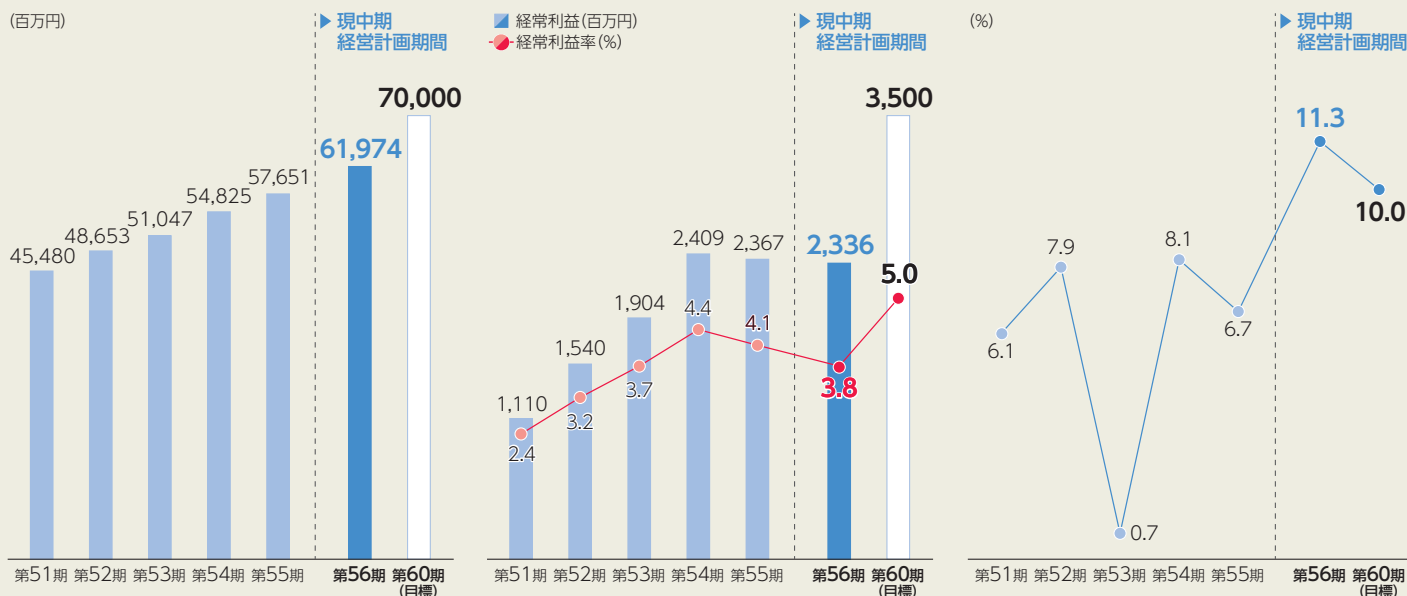
700億円

経常利益 / 経常利益率

経常利益
35億円経常利益率
5.0%

ROE

10.0%



会社概要

(2026年3月31日現在)

社名	シノブフーズ株式会社 SHINOBU FOODS PRODUCTS CO.,LTD.
設立	1971年5月1日
資本金	4,693,422,000円
従業員数	571名
事業内容	米飯加工食品(弁当、おにぎり、寿司等)・調理パン(サンドイッチ等)・惣菜・冷凍食品等の製造販売

役員

(2026年3月31日現在)

代表取締役社長	松本 崇志	執行役員	花谷 由紀
代表取締役副社長	西村 寿清	執行役員	杉山 直博
取締役	清水 秀輝	執行役員	川部 昌文
取締役	長尾 正史	執行役員	足立 裕明
取締役	吉井 淳	執行役員	田向 智和
取締役(社外)	中野 由里	執行役員	藤井 誠
取締役(社外)	小田 寛明	執行役員	萬田 幸一
常勤監査役	大塚 一樹		
監査役(社外)	野村 祥子		
監査役(社外)	南方 得男		

株主優待

- 1,000株以上、継続保有期間3年以上の株主様
有明産海苔(味付海苔2缶と焼海苔1缶)の詰め合わせ
- 1,000株以上、継続保有期間3年未満の株主様
有明産海苔(味付海苔1缶と焼海苔1缶)の詰め合わせ
- 500株以上999株以下の株主様
有明産海苔(味付海苔1缶)



株主メモ

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵送物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	0120-782-031(フリーダイヤル) (受付時間 9:00~17:00(土日休日を除く))
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/
(よくあるご質問(FAQ))	https://faq-agency.smtb.jp/?site_domain=personal

株式の状況

(2026年3月31日現在)

発行可能株式総数	45,656,000株
発行済株式総数	12,500,000株
単元株式数	100株
株主数	6,241名

ネットワーク

(2026年3月31日現在)

本社	大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 TEL(06)6477-0113(代表)
工場	●千 葉 千葉県八千代市上高野1734番1 ●名 古 屋 愛知県弥富市四郎兵衛1丁目128番地 ●大 阪 大阪市西淀川区福町1丁目9番16号 ●関 西 大阪市西淀川区御幣島6丁目14番36号 ●京 滋 滋賀県栗東市六地藏1163 ●岡 山 岡山県総社市中原字巽原88番の2 ●広 島 広島県尾道市美ノ郷町本郷20001番地65 ●四 国 香川県観音寺市柘田町字干拓793番7号 ●物 流 セ ン タ ー 大阪市西淀川区福町1丁目9番17号 ●東 京 事 業 所 東京都大田区蒲田5丁目42番6号 蒲田ハイツ201号
子会社	●(株)エス・エフ・ディー 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号 ●マイツペーカリー(株) 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号



株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会

証券会社の口座をご利用の株主様は、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座をご利用でない株主様は、左記「電話照会先」までご連絡ください。なお、お手続き方法やよくあるご質問は、左記「よくあるご質問(FAQ)」サイトでご確認いただけます。



シノブフーズ株式会社

〒555-0011 大阪市西淀川区竹島2丁目3番18号
TEL(06)6477-0113(代表)
<https://www.shinobufoods.co.jp/>



この報告書は、環境に配慮し、植物油インキを使用しています。